

秋田県観光振興ビジョンに基づく令和4年度の取組状況の概要について

観光文化スポーツ部

ビジョンの趣旨

○ 趣旨

コロナ禍を契機とした新たな旅行スタイルへの変化やデジタル化の進展などの大転換期を迎えている中、時代を先取りした取組が必要である。アフターコロナを見据えつつ、観光産業の生産性を向上させる取組を行うなど、持続可能な産業として創り上げることを目指し、新たに策定したもの。

○ 計画期間: 令和4年度～7年度(4年間)

取組状況の把握

○ 進行管理

取組状況や実績等を検証しながら、次年度以降の県の取組に反映させていくとともに、毎年、民間有識者で構成する会議を開催し、委員からの意見を踏まえて各種施策を推進（ビジョン P43）

○ 秋田県観光振興ビジョン有識者会議

昨年度、ビジョン策定に携わった委員6名を任命。所掌事項は「ビジョンの策定及び変更」、「進捗及び評価」

重点施策(令和4年度の主な取組内容)

目標・目指す姿：訪れる人のこころと地域を潤す持続可能な観光をめざして ～ 何度でも訪れたいくなるあきたの創出 ～

1 自立した稼ぐ観光エリアの形成

○方向性(1)客観的データの分析等に基づいた観光エリア経営による「稼ぐ力」の強化

- データに基づく観光施策の実施を可能とする「秋田県観光データマネジメントプラットフォーム(秋田県観光DMP)」の構築に向け、旅行者データの収集・分析の実証等を開始
- デジタル技術を活用した経営改善システムの導入や付加価値が高いサービスの提供に向けた施設整備等への助成
- 県内4つの観光エリアにおいて、デジタル技術を活用した課題解決を図る実証事業を開始
- 宿における県産食材を生かした食の磨き上げ・食や酒とタイアップした高単価の新プラン造成を支援

○方向性(2)多様な業種との連携によるブランド力の向上

- 県内DMOによる連絡会議の開催
- DMO等を含む秋田県農泊ネットワーク(仮称)を設立し、誘客に向けた情報発信やコンテンツ作成の研修会を開催

○方向性(3)観光エリアを支える人材の育成・確保

- 経営者向け生産性向上セミナーの実施
- 学卒向けの県内観光企業説明会の開催、白神山地をフィールドとした環境教育の実施

2 ターゲットの的確な把握と効果的な誘客プロモーションの展開

○方向性(1)デジタルマーケティング等によるニーズの的確な把握

- 県公式観光サイト「アキタファン」へ誘導するWEB広告・SNS等によるデジタルプロモーションの実施及び調査分析
- 県内の市町村やDMOを対象としたマーケティング研修会等の実施

○方向性(2)ターゲットに応じた戦略的なプロモーション

- 東北観光DMPを活用したデータ分析に基づく事業立案やプロモーション等の実施
- 北東北三県・JR東日本等と連携した大型観光キャンペーンの実施
- 首都圏での商談会によるPR・ファミツアー・映像制作等によるプロモーションの実施

3 時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進

○方向性(1)新しい旅行スタイルに対応した誘客の推進

- 秋田ならではの自然や文化を活用した体験型コンテンツ等の商品化への支援、ワーケーションコンテンツの磨き上げ

○方向性(2)SDGsの視点に対応した持続可能な観光の推進

- 教育旅行に係る新たなコンテンツ造成等への助成、伝統行事の体験型プログラムを活用したワークショップの開催

○方向性(3)多様な分野との連携・融合による交流人口の拡大

- 発酵の郷づくりに取り組む団体等が行う誘客に向けたプロモーション活動への助成
- あきた芸術劇場ミルハスの開館を契機とした多彩な文化芸術公演や文化・観光情報の発信
- 県内プロスポーツチームとの連携による観光・物産情報の発信力強化

4 旅行者の多様なニーズに応じた受入態勢の整備

○方向性(1)快適に秋田を満喫できる滞在環境の整備

- 観光相談等を行う「あきた旅のサポートセンター」、「秋田バリアフリーツアーセンター」の運営

○方向性(2)旅行者がストレスなく移動できる環境の構築

- エアポートライナー路線でのAIスマートシャトル技術の実証
- 市町村や交通事業者等が行うデジタル技術の活用による利便性向上の取組等への支援

5 戦略的なインバウンド誘客の推進

○方向性(1)ターゲットを的確に捉えた誘客の推進

- 台湾からの少人数ツアーの誘客促進に向けたランドオペレーターと現地旅行会社とのマッチングの実施
- SNS等を活用したFIT向けの情報発信、東北観光推進機構や各県との連携による国内在住の海外メディアの招集

○方向性(2)インバウンド回復を見据えた受入態勢の整備促進

- 新たな旅行スタイルに対応した受入態勢の強化に係るセミナーの開催、観光コンシェルジュ(インバウンド担当)の配置

地域別プロジェクト(令和4年度の主な取組内容)

○ 鹿角地域振興局: 北東北のど真ん中! から世界遺産・国立公園の魅力を発信! ～90分圏内で秋田・青森・岩手を楽しむ～

- 新緑から紅葉までぐるっと十和田八幡平観光キャンペーンの実施(盛岡広域振興局と共同)
- 「大湯環状列石」の二次アクセス検証、白神山地と縄文遺跡群共同フェアの開催(北秋田・山本地域振興局と共同)等

○ 北秋田地域振興局: リアル“な”体験からリアル“を”体験する奥秋田への誘い ～来なくても楽しめる 来たらもっと楽しめる 大館・北秋田～

- マタギの野営レストラン(東北観光推進機構)、縄文の暮らしや文化の体験(北秋田市)
- 樹氷教室(森吉山の樹氷案内協議会)、カヌー体験(カヌーシーダ秋田)、自転車をはじめとしたスポーツツーリズム等

○ 山本地域振興局: 世界自然遺産「白神山地」に代表される“本物の大自然”と“人”にやさしいサステナブルな観光地域づくり

- あきた白神ツーリズムを中心とする着地型観光専門OTAを通じた体験商品販売の促進
- 大館能代空港3便化を契機とした空港利用及び商品造成支援の活用等

○ 秋田地域振興局: 大自然を満喫するアクティビティの充実と日常生活の魅力発信による“生活観光”の推進

- E-bikeを活用したスポーツツーリズムやナマハグに係る文化ツーリズムの推進(男鹿市)
- 秋田駅を起点として気軽に訪れることができる秋田管内の観光情報を掲載したマップの作成等

○ 由利地域振興局: 人の営みと自然の営みが共存・融合・調和する鳥海エリア

- アウトドアアクティビティの拠点となるモンベル直営店の整備、由利高原鉄道によるイベント列車の運行
- 鳥海ダム建設現場見学のための展望台の設置、ジオサイト等における観察・体験ツアー等の実施等

○ 仙北地域振興局: アウトドア・アクティビティの聖地化とスノー&ナイト体験型観光の推進

- 田沢湖アウトドア・アクティビティ体験動画の制作、真木真昼エリアの活用、角館オンデマンド交通「よぶのる角館」の運行
- 冬まつりスタンプラリーの実施、雫石・田沢湖・角館地域が一体となった誘客促進、冬期間モデルルートの作成等

○ 平鹿地域振興局: 魅力ある地域資源を活かした横手ファンの獲得

- まんが美術館と蔵エリア回遊のための観光情報の提供、漫画コンテンツによる街歩きアプリ「ON THE TRIP」の利用促進
- 国の補助事業を活用した「山と川のある町」再始動プロジェクトによる登山、トレッキング、釣り等の旅行商品化等

○ 雄勝地域振興局: 雄勝地域の人の魅力で、リピーターを生み出す

- 地元名人の顔が見える観光マップ等作成のためのプロジェクトチームの立ち上げ
- 成長が実感できる体験型コンテンツの創出に向けた検討会の開催等